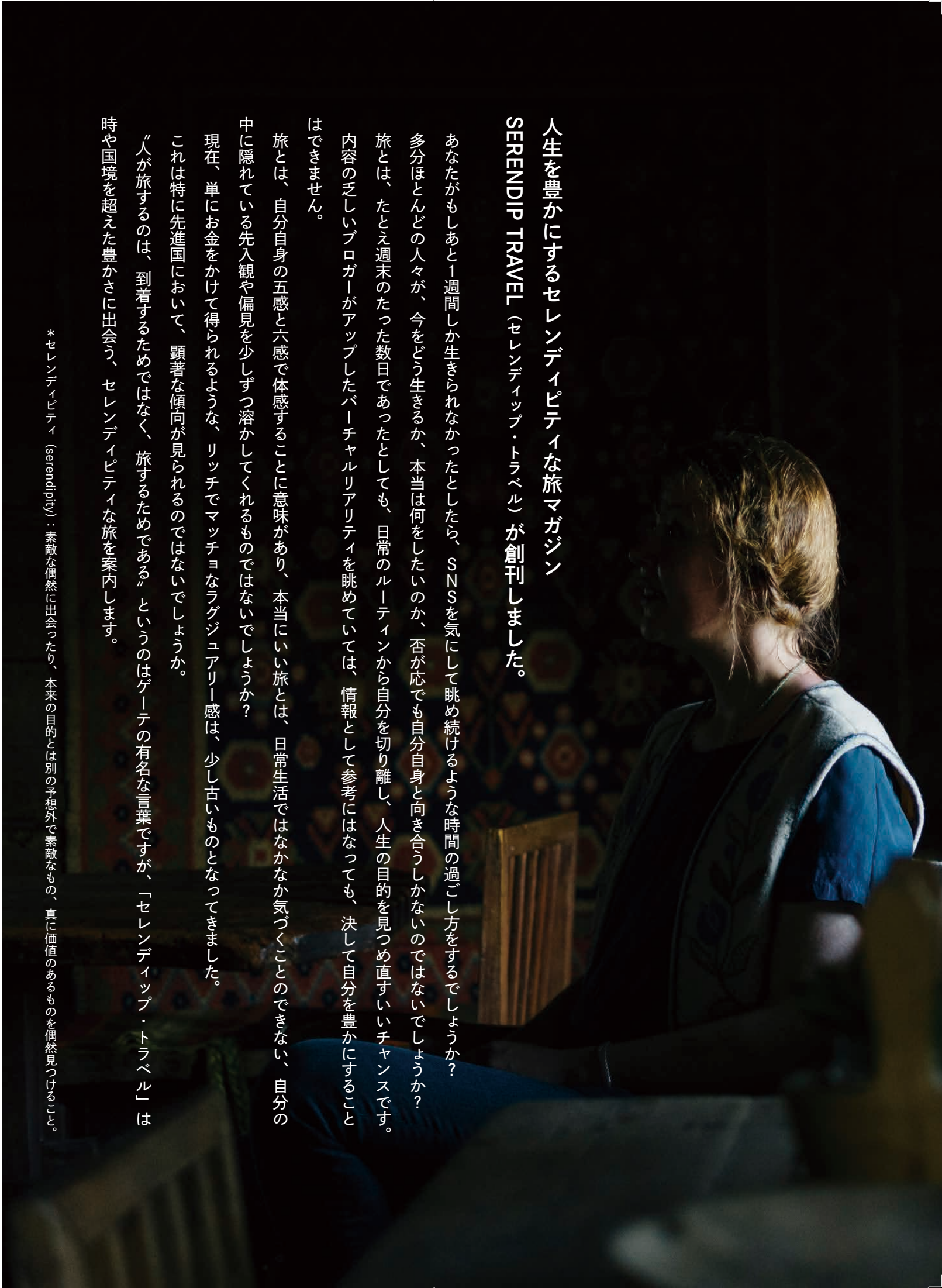




SERENDIP TRAVEL

Vol. I

写真／八幡宏
撮影協力／Frantsila（フランシラ）



人生を豊かにするセレンディピティな旅マガジン

SERENDIP TRAVEL (セレンディップ・トラベル) が創刊しました。

あなたがもしあと1週間しか生きられなかったとしたら、SNSを気にして眺め続けるような時間の過ごし方をするでしょうか？

多分ほとんどの人々が、今をどう生きるか、本当は何をしたいのか、否が応でも自分自身と向き合うしかないのではないのでしょうか？

旅とは、たとえ週末のたった数日であったとしても、日常のルーティンから自分を切り離し、人生の目的を見つめ直すいいチャンスです。内容の乏しいブロガーがアップしたバーチャルリアリティを眺めていては、情報として参考にはなっても、決して自分を豊かにすることはできません。

旅とは、自分自身の五感と六感で体感することに意味があり、本当にいい旅とは、日常生活ではなかなか気づくことのできない、自分の中に隠れている先入観や偏見を少しずつ溶かしてくれるものではないでしょうか？

現在、単にお金をかけて得られるような、リッチでマッチョなラグジュアリー感、少し古いものとなりました。

これは特に先進国において、顕著な傾向が見られるのではないのでしょうか。

“人が旅するのは、到着するためではなく、旅するためである” というのはゲーテの有名な言葉ですが、「セレンディップ・トラベル」は時や国境を超えた豊かさに出会う、セレンディピティな旅を案内します。

*セレンディピティ (serendipity) : 素敵な偶然に出会ったり、本来の目的とは別の予想外で素敵なもの、真に価値のあるものを偶然見つけること。